

協豊会 代表登録者 各位

2011年10月17日
二豊会CSR活動委員会
協豊会 企画運営委員長

二豊会（協豊会・栄豊会）による

「東日本大震災支援 物品収集ボランティア活動」の結果（速報）

拝啓、秋冷の候、貴社益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は会活動に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げますとともに、表記の件に関し
貴社のご尽力、取組みに感謝申し上げます。

さて、7月より進めてまいりました物品の回収につきまして、①協豊会事務局、②フレンドリー
フェスタ会場の2箇所にて受付け、10月5日より16日まで回収致しました結果、会員の皆様か
ら数多くの心温まる物品を頂くことができました。下記内容にて収集結果を報告致します。

敬具

記

1. 収集結果

数多くの物品収集のご協力頂き大変感謝しております。ありがとうございました。

<協豊会・栄豊会 合計>

<協豊会単独>

収集物品	個数	金額(円)
1)不要携帯電話	10,988	546,150
2)書き損じはがき・未使用はがき	79,369	3,571,605
3)未使用切手	32,873	1,728,463
4)未使用テレホンカード	10,525	5,418,415
5)未使用クオカード	1,219	1,201,375
6)未使用図書カード	974	690,021
7)ペルマーク	571,733	571,733
合計(速報値ベース)		13,727,762

個数	金額(円)
7,613	377,400
58,497	2,632,365
25,519	1,281,460
7,923	4,098,415
955	935,675
805	568,521
468,607	468,607
	10,362,443

2. 寄贈先

10月15日（フレンドリーフェスタ会場にて）愛知県社会福祉協議会 横山部長さんに
代理でご出席頂き贈呈式を行い、安井会長（栄豊会会長）より、愛知県社会福祉協議会を
通じ愛知県が支援対象としている岩手県社会福祉協議会へ寄贈させて頂きました。社会福祉
協議会 横山部長様からも厚くお礼を頂いております。

尚、ご参考までに贈呈式の様子について、16日付け朝日新聞朝刊に記載されましたので
合わせお知らせ致します。

以上

10月16日(日)朝日新聞 朝刊

被災地支援へ 不用携帯集め トヨタ関連345社

トヨタ自動車への部品や設備を納める企業の団体、協豊会(219社)と栄豊会(126社)が、東日本大震災の被災地を支援するため、不用携帯電話やベルマークなどを集め、15日に持ち寄った。ボランティアへの初参加を呼びかける「マーク・ア・チェンジ・デー」に賛同し、8月から従業員に呼びかけて集めていた。

両会は、豊田市の豊田スタジオで16日まで開催の「トヨタ・フレンドリー・フェスタ」に復興支援ブースを設け、各企業のボランティアが持参した携帯電話などを受け取った。

15日までに集計できたのは、携帯電話1万3377台のほか、ベルマーク約65万点やテレホンカード・図書カードなど700万円分、未使用切手とはがき500万円分。携帯電話はレアメタルや金の回収業者に1台50円で買い取ってもらい現金にする。

支援金や物品は、興社会福祉協議会を通じ岩手県の社協に届ける。現金や切手などは現地のNPOやボランティア団体の活動を支えるために使われる。

栄豊会会長の安井善宏・明治電機工業社長は「震災直後は義援金を届け、株主総会の記念品などには東北の産品を使った。今回は、まだまだ支援を続けるというわれわれの意思が東北に伝わるよう、各家庭に眠っているものを探しました」と話す。

マーク・ア・チェンジ・デーは、インターネットで事前に登録したボランティア活動をして報告する仕組み。



御協力ありがとうございました

東日本大震災物品回収・贈呈式・他

